

南 ま 企 号  
平成 2 5 年 5 月 1 6 日

南幌町総合計画策定審議会会長 様

南幌町長 三 好 富士夫

第 5 期南幌町総合計画・後期基本計画の策定について（諮問）

南幌町の均衡ある発展と住民生活の向上を図り、第 5 期南幌町総合計画で示された基本構想のまちづくり目標を具体化した施策を構築するため、後期基本計画の策定を諮問します。

記

1 策定内容

第 5 期南幌町総合計画・後期基本計画（平成 2 6 年度～平成 2 8 年度）

（まちづくり課 企画情報グループ）

## 諮 問 の 趣 旨

南幌町は昭和46年以来、5期にわたり総合計画を策定しており、まちの将来像を「緑豊かな田園文化のまち」、まちづくりの基本理念は「地域で支えあう行動力と活力のある南幌」を基本構想として、2010（平成22）年度に第5期南幌町総合計画を策定しています。

近年、少子高齢化等の進行に伴い、予想を超える速さでの人口減少や日本の景気低迷とそれを誘因とする厳しい財政状況により、地方自治体の多くは大きな変革期を迎えており、国では新たな政権のもとで、これまで日本の経済や社会を支えてきた様々な仕組みが見直されようとしています。また、地方自治体では地域社会を持続的に発展させ、地域が自らの意思と責任で創意工夫し、次世代につながる夢のある故郷づくりを進めていかなければなりません。

このように、これまで総合計画を策定してきた時代と比べますと、社会経済情勢の変化が激しく、中長期的なまちづくりを考えていくことが非常に難しい状況に置かれています。

このような背景を踏まえ、広範な意見のもとに、第5期総合計画の基本構想に基づき、施策の見直しが求められていることから、後期基本計画の策定についてご審議を賜りたく、貴審議会に諮問するものです。

なお、審議に当たっては、次の視点についても十分にご議論をいただきますようお願いするものです。

### 【テーマ】

次世代につながる夢のある故郷づくり

～暮らしを守り、未来を拓く

- ①本町の基幹産業である農業や自然環境を活用したまちづくり
- ②「子育ての町・南幌」を基本としたまちづくり
- ③少子高齢社会に対応したまちづくり
- ④南幌町が真に自立した町となるためのまちづくり